

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリティ・オブ・ライフ石岡支援教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2026年 2月1日		～ 2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との連携	日々の連絡帳や送迎時の会話を通して、児童の様子や成長の変化について丁寧に情報共有を行っている。保護者様からの相談や要望についても可能な限り対応し、安心して利用していただけるよう信頼関係の構築に努めている。	今後も保護者との情報共有を大切にしながら、必要に応じて面談や相談の機会を設け、より細やかな支援体制を整えていく。
2	個別支援の充実	児童一人ひとりの特性や発達段階を踏まえ、個別支援計画に基づいた支援を実施している。集団活動の中でも個々の特性やペースを大切に、成功体験を積み重ねることを意識した支援を行っている。	職員間での情報共有や支援内容の振り返りを行いながら、より効果的な支援方法を検討し、支援の質の向上を図っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携	学校や関係機関との連携は行っているものの、地域との交流活動や外部機関との連携機会はまだまだ十分とは言えない状況である。	地域の関係機関との情報共有を進めるとともに、必要に応じて地域活動や交流の機会についても検討し、地域との繋がりを広げていく。
2	職員研修・スキル向上	日々の業務の中で外部研修などへの参加機会が十分に確保できない場合がある為、継続的なスキル向上の仕組みづくりが課題となっている。	外部研修やオンライン研修の活用、職員での事例共有や振り返りを行いながら、支援力の向上に努めていく。
3			